

2025

学生募集要項

私費外国人留学生選抜
〔2・3年次編入学選抜を含む〕



高松大学

発達科学部 経営学部



高松短期大学

保育学科 ビジネスデザイン学科

TAKAMATSU UNIVERSITY
TAKAMATSU JUNIOR COLLEGE

CONTENTS / 目次

1 年次入学	アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針） … 2 入試概要 募集人員 …………… 3 出願資格 …………… 3 私費外国人留学生選抜（1 期・2 期・3 期） …………… 4 出願要領 出願書類 …………… 5 入学検定料の振込み …………… 6 受験票の発送 …………… 6 身体に障がいのある者の出願 …………… 6 受験要領 受験に関する注意事項 …………… 7 合格者発表 …………… 8 入学手続要領 入学手続の流れ …………… 8 入学辞退 …………… 8 学納金等 …………… 9 奨学制度 新入生対象 …………… 10 在学生対象 …………… 10 入学前教育 …………… 10
2・3 年次編入学	アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針） … 12 入試概要 募集人員 …………… 13 編入学年次・履修コース・既修得単位の認定 …… 13 出願資格 …………… 13 2・3 年次編入学選抜（前期・後期） …………… 15 2・3 年次編入学選抜（専願） …………… 16 出願要領 出願書類 …………… 17 入学検定料の振込み …………… 18 受験票の発送 …………… 18 身体に障がいのある者の出願 …………… 18 受験要領 受験に関する注意事項 …………… 19 合格者発表 …………… 20 入学手続要領 入学手続の流れ …………… 20 入学辞退 …………… 20 学納金等 …………… 21 奨学制度 新入生対象 …………… 22 在学生対象 …………… 22 入学前教育 …………… 22 編入学単位認定ガイドライン …………… 23
出願書類（記入例）	記入例（入学願書） …………… 26 記入例（履歴書） …………… 27
出願書類 （とじ込み用紙）	入学願書・写真票・宛名ラベル・振込依頼票・入学検定料領収書（1 枚） 志望理由書 / 履歴書 / 証明書 / 経費支弁書 / 封筒（各1枚）

1 年次入学

 高松大学

 高松短期大学

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

本学では、本学が定めた「建学の精神」や「教育理念」「教育目標」に共感し、自らの可能性に向かって、失敗を恐れることなく何事にも果敢に挑戦し、日々努力を続けることができる学生の入学を期待しています。入学者には以下のことを求めます。

1. 高等学校等の教育課程を幅広く修得し、基礎的・基本的事項を身に付けている。
2. 高等学校等における各教科等の学習を通して、様々な人々とコミュニケーションを図るための基本的な態度・姿勢を身に付けている。
3. 様々な課題について自ら気づき、その解決を図ろうとする主体性と意欲がある。
4. 豊かな心を持ち、周囲の人と協調を図りながら物事に取り組もうとする態度・姿勢を身に付けている。
5. 学びたい学部・学科で身に付ける知識や経験を、実社会において活かしていきたいという目的意識と意欲がある。

■ 高松大学

発達科学部

発達科学部は、本学部での学びや経験を活かして子どもの育ちを支えるために尽力する人材を育成します。このことから、発達科学部では以下のような学生を求めています。

1. 高等学校等の教育課程を幅広く修得し、保育者および教育者に求められる基礎的・基本的教養を身に付けている。
2. 高等学校等における各教科等の学習を通して、様々な人々とコミュニケーションを図るための基本的な態度・姿勢を身に付けている。
3. 様々な課題について自ら気づき、子どもの育ちに関わる諸問題を自ら発見し、自ら解決しようとする主体性と意欲を持っている。
4. 豊かな心を持ち、周囲の人と協調・協働して物事に取り組もうとする態度・姿勢を身に付けている。
5. 保育者および教育者に求められる使命感や倫理観を大切に考えている。
6. 子どもを愛し、子どもの育ちを支える学びに強い関心を持っている。
7. 人間性の向上を常にめざすとともに、幅広い教養を身に付けるべく、自律的に学ぶ意欲と社会の変化に対応しようとする柔軟性を持っている。

経営学部

経営学部は、自ら考え、判断し、行動できる力、すなわち社会人として活躍できる力を身に付け、地域を元気にするために活動できる人材を育成します。このことから、経営学部では以下のような学生を求めています。

1. 企業のしくみや組織の運営に必要な知識を身に付ける意欲を持っている。
2. 現代社会で起こっている様々な問題に対して関心があり、解決しようとする意欲を持っている。
3. 課外活動、ボランティア活動、資格取得などに熱心に取り組み、入学後もチャレンジしたいと考えている。
4. 豊かな人間性を育み、チームワークを大切にし、社会性を身に付けたいと考えている。
5. 起業などを通して、地域の活性化に貢献し、地域社会の指導者をめざそうと考えている。

■ 高松短期大学

保育学科

保育学科は、「保育学科のめざす保育者像：子育て支援や福祉を通して、地域に積極的に貢献するとともに自己研鑽し続ける保育者」に共感し、以下のような素養を備えた学生を求めています。

1. 基礎的な学力を身に付けており、保育に関する専門的知識と技能の修得に高い意欲を持っている。
2. 保育における様々な課題に気づき、その解決のために主体性、協調性を持って取り組む意欲がある。
3. 子どもを愛し、誠実で常に相手の立場に立って考え行動できる。
4. 適切な言葉遣いや節度ある行動ができる。
5. 礼儀正しく、明るい態度でコミュニケーションをとることができる。
6. 人として成長するために常に努力することができる。

ビジネスデザイン学科

ビジネスデザイン学科は、職業人、社会人として必要な能力や態度を育成するために、入学者には以下のことを求めます。

1. 高等学校等における基礎的な知識、特に国語・数学・英語などの基礎的な学力を身に付けている。
2. 同年代の人や教職員、社会人など、様々な人々とコミュニケーションをとることができる。
3. 様々な課題について自ら気づき、よりよく解決するために挑戦することができる。
4. 目標に向かって前向きに努力することができ、同年代の人や教職員、社会人など、様々な人々と協力して責任を持って物事に取り組むことができる。
5. 総合ビジネス、医療事務、グローバルビジネス、ヒューマンITに関する専門知識や実務技能を身に付けたいという目標がある。
6. 社会人としての基本的なマナーや品位を身に付けたいという目標がある。

■ 入学者選抜方針

本学では、受験生の多様な資質を多面的・総合的に判定するため、様々な入試区分に応じた選考方法により、「学力の3要素」を確実、丁寧に評価する選抜を実施します。

入試概要

高松大学および高松短期大学は、日本国の教育機関で教育を受ける目的をもって入国し、本学に正規の学生として入学を希望する外国人留学生を次のとおり受け入れます。

■ 募集人員

高松大学 《男女共学：修業年限 4 年》

高松短期大学 《男女共学：修業年限 2 年》

入試区分	高松大学		高松短期大学	
	発達科学部 子ども発達学科	経営学部 経営学科	保育学科	ビジネスデザイン学科
1 期・2 期・3 期	若干名	若干名	若干名	若干名

■ 出願資格

次の(1)～(3)に該当する者。

ただし、(3)の要件を満たさない者については、本学で日本語の試験を課します。

- (1) 外国の国籍を有し、「出入国管理および難民認定法」に基づく在留資格「留学」を有している者、または本学入学にあたって在留資格「留学」を取得できる者。
- (2) 次の①～⑦のいずれかに該当する者。
 - ① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者および 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
 - ② ①に準ずる者で文部科学大臣が別に指定したもののうち、次の(ア)～(オ)のいずれかに該当する者。
 - (ア) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む）に合格した者で、18 歳に達した者。
 - (イ) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む）で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者および 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
 - (ウ) 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 11 年以上の課程を修了したとされるものであること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者および 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
 - (エ) 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 12 年の課程を修了したとされるものに限り）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の当該課程を修了した者および 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
 - (オ) 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 12 年の課程を修了したとされるものを除く）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の当該課程を修了した者で、(イ)の準備教育を行う課程を修了した者および 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
 - ③ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者。
 - ④ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者。
 - ⑤ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者。
 - ⑥ 英国の大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者。
 - ⑦ 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者および 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
- (3) 「日本語能力試験 N 2 以上」に合格した者、または「日本留学試験（2024 年 6 月または 11 月実施分）」の「総合科目」、「数学（コース 1・コース 2）」、「理科（物理・化学・生物）」のいずれか 1 科目と「日本語」を受験し、それぞれ平均点以上を取得した者。（なお、出題言語は自由とする）

私費外国人留学生選抜（1期・2期・3期）

■ 出願要項

出願資格（p.3）を満たす者。

■ 入試日程等

	出願期間	試験日	試験場	合格者発表日	入学手続締切日
1期	2024年10月21日(月) ～11月 7日(木) 消印有効	2024年11月16日(土)	本学	2024年11月21日(木)	一次：2024年12月18日(水) 二次：2025年 1月 8日(水)
2期	2024年12月16日(月) ～2025年 1月24日(金) 消印有効	2025年 2月 8日(土)		2025年 2月13日(木)	一次：2025年 2月26日(水) 二次：2025年 3月12日(水)
3期	2025年 2月10日(月) ～ 2月28日(金) 消印有効	2025年 3月10日(月)		2025年 3月13日(木)	一括：2025年 3月21日(金)

■ 選考方法

出願書類による書類審査、作文（日本語で600字）、面接（2回）の結果により総合判定します。

（注）出願資格（p.3）の（3）の条件を満たさない者については、本学で課す日本語（日本語能力試験N2相当）の試験結果も含めて総合判定します。

■ 試験時間割

【1期・2期】

受験者控室 入室時間 (日本語受験者)	日本語	受験者控室 入室時間 (作文からの受験者)	作文	面接 (約15分×2回)
9:10 ～ 9:35	9:50 ～ 10:40	10:50 ～ 11:00	11:10 ～ 12:00	13:00 ～

・各自で昼食を準備してください。

【3期】

受験者控室 入室時間 (日本語受験者)	日本語	受験者控室 入室時間 (作文からの受験者)	作文	面接 (約15分×2回)
10:00 ～ 10:25	10:40 ～ 11:30	12:20 ～ 12:45	13:00 ～ 13:50	14:10 ～

・日本語の試験は、午前から実施のため、受験者は昼食を準備してください。

■ 出願方法

書類の提出、入学検定料の納入方法等については、p.5・6を参照してください。

出願要領

■ 出願書類

- ・「出願書類送付用封筒」を使用して、「特定記録・速達」にて郵送してください。（出願締切日の消印有効）
- ・やむを得ない事情のある場合は、入学センター窓口で受け付けます。（月～金（祝日を除く）9：00～17：00）
- ・黒のボールペンを使用し、指定がない限り、必ず日本語で記入してください。
- ・文字（漢字、アルファベット、数字など）を、はっきりと正確に記入してください。
- ・日本語で表記されていない書類は、すべて日本語訳を添付してください。
- ・コピーと指定していないものは、すべて原本（オリジナル）を提出してください。
- ・必要に応じてその他の書類の提出を求めることがあります。
- ・提出書類に虚偽があった場合は、入学手続き後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ・一度受け付けた出願書類および入学検定料は返却しませんので、出願に当たっては十分注意してください。

出願書類	注意事項
入 学 願 書	所定用紙にて提出してください。記入例（p.26） 入学検定料の銀行振込時に、必ず銀行収納印を受けてください。ATMで振込む場合は必要ありません。
写 真 票	所定用紙にて提出してください。 太線枠内を記入し、該当する口内にレ点を付してください。 写真：正面脱帽顔写真（縦4cm×横3cm）で、最近3ヵ月以内に撮影したもの。 裏面に氏名を必ず記入してください。
宛 名 ラ ベ ル	所定用紙にて提出してください。 受験票が確実に配達される住所（日本国内の住所）および氏名を正確に記入してください。
志 望 理 由 書	所定用紙にて提出してください。
履 歴 書	所定用紙にて提出してください。記入例（p.27・28）
成 績 証 明 書 卒 業（修了）証 明 書	<u>すべて原本（オリジナル）を提出</u> してください。一度しか発行されない等の理由で <u>コピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本証明を受けたものを提出するか、試験当日に原本を大学へ持参してください。</u> 【出願資格 ①・②・⑦ に該当する者】 <u>出身高等学校に関する次の書類。（最終学校が大学等の場合も高等学校の書類を提出してください）</u> ・成績証明書 在学中の者は、出願時点までのもの。 ・卒業（修了）証明書 在学中の者は、卒業（修了）見込証明書、またはそれに準ずる資格を証明する検定合格証明書、課程修了証明書。 【出願資格 ③・④・⑤・⑥ に該当する者】 ・資格証明書 ・成績証明書 なお、④に該当する者は「一般的大学入学資格証明書」、⑥に該当する者は「成績評価証明書」を提出してください。
日本語能力に関する証明書 （コ ピー）	日本語能力試験N2以上の合否結果通知書のコピー、または 日本留学試験の受験票のコピー（2024年6月または11月実施分）
日本語教育機関の証明書	【日本国内の日本語教育機関（日本語学校等）に在籍中の者のみ提出】 ・出席証明書（卒業可・不可の記載がない場合は、卒業見込証明書も提出） ・成績証明書
経 費 支 弁 書	所定様式により、 <u>経費支弁者本人が記入・押印したもの</u> を提出してください。 <u>母国語で記入し、その下に日本語訳を記入してください。</u> 経費支弁者は原則として父または母。
在 留 カ ー ド（コ ピー）	在留カード（表・裏）のコピー

■ 入学検定料の振込み

出願開始日の1週間前から振込みが可能です。

【金融機関から振込む場合】とじ込みの振込依頼票により、最寄りの金融機関から本学指定の振込先へお願いします。

【ATMから振込む場合】入学願書（裏面）の注意事項を確認してください。

入学検定料	
大 学	30,000 円
短期大学	26,000 円

【免除制度】

本学を受験される方の2親等以内（父母、兄弟姉妹など）に、本学卒業生または在籍されている方がいる場合は、申し出により入学検定料が免除になりますので、入学センターまでご連絡ください。

■ 受験票の発送

出願書類に不備がなければ順次郵送します。なお、試験日の3日前までに届かない場合は、入学センターまでご連絡ください。

■ 身体に障がいのある者の出願

身体の障がい等により、受験および修学上特別の配慮を必要とする方は、受験する入試区分の出願開始日の2ヵ月前までに入学センター（0120-78-5920）まで申し出てください。「受験上の配慮希望申請書」の提出後、配慮の内容によっては、事前面談を行うことがあります。

受験要領

■ 受験に関する注意事項

【試験場の確認等】

- (1) 裏表紙内側の「交通のご案内」、「学内図」を参照してください。
- (2) 下見は、**試験前日（試験日が月曜の場合は前週の金曜）の13時から17時まで可能です。**試験室内への入室はできません。
- (3) 受験に関する詳しい注意等を、試験前日の13時から掲示しますので、下見の際、または試験当日入室前に、必ず**本館前の掲示板を確認**してください。

【試験当日、本学への連絡】

入試に関する問い合わせは、**入試実施本部（087-841-5920）**へ連絡してください。

【試験当日の注意】

- (1) **受験票を必ず持参**してください。万一、受験票を忘れた場合は入試実施本部で仮受験票の交付を受けてください。
- (2) **本学への入構は試験開始時刻の1時間前から可能です。**試験室は受験者控室入室開始時刻に開室しますので、指定した時間までに入室してください。着席後は受験票を机の上に置いてください。
- (3) **試験開始後20分を経過してからの入室は認めません。**また、試験時間中の中途退室はできません。
- (4) **面接開始時間は、試験当日に本館前または試験室前の掲示板にある「面接進行表」を確認してください。**
- (5) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類を時計代わりとして使用することはできませんので、試験室に入室する前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、かばん等にしまってください。
- (6) 他の受験者の迷惑になるような行為があった場合は、受験の中止等の措置を講じることがあります。
- (7) 体調が悪くなった場合は、係員に申し出てください。
- (8) 試験場内では、係員の指示に従ってください。
- (9) 試験当日、自家用車で送迎の際は、道路上での乗り降りは危険ですので、本学駐車場（正門から入構）をご利用ください。
- (10) 付添者の方には、付添者等控室を用意しています。なお、控室以外の施設への立ち入りはできません。
- (11) 気象警報発表時の対応については、本学ホームページ (<https://www.takamatsu-u.ac.jp/>) へ掲載しますので、確認してください。

<学力検査の注意>

- (1) 机の上には、受験票のほか、鉛筆・鉛筆キャップ・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）・時計（辞書・電卓・端末等の機能のあるもの・秒針音のするもの・大型のものは不可）・眼鏡を置くことができます。
- (2) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類は使用できません。時計代わりとして使用することもできませんので、試験室に入室する前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、かばん等にしまってください。試験中に身に付けていたり、手に持っていると不正行為になることがあります。
- (3) 試験室内では、上着（コート等）を着用しても構いません。英文字や地図等がプリントされている服等を着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。
- (4) 不正行為を行った場合は、その時点で受験の中止と退室を指示し、それ以後の受験はできません。また、受験した全ての科目の成績を無効とします。

【感染症（インフルエンザ等）への対応】

試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・麻疹等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者等への感染の恐れがあるため、受験はできません。

インフルエンザ等の感染症で試験を欠席した者については、申請により、別の日程で追試験を受験できます。（入学検定料の追加徴収はありません）追試験を希望する場合は、試験当日の11:00～16:00の間に、入学センターへ電話で申し出てください。後日、医師の診断書（病名・加療期間（欠席した入学試験日を含む）が明記されたもの）の提出が必要です。

■ 合格者発表

合格者発表当日の16時から、ホームページにて合格者の受験番号を発表します。
(電話等による可否の問い合わせには一切応じません)

URL <https://www.takamatsu-u.ac.jp/> 本学ホームページから閲覧可能

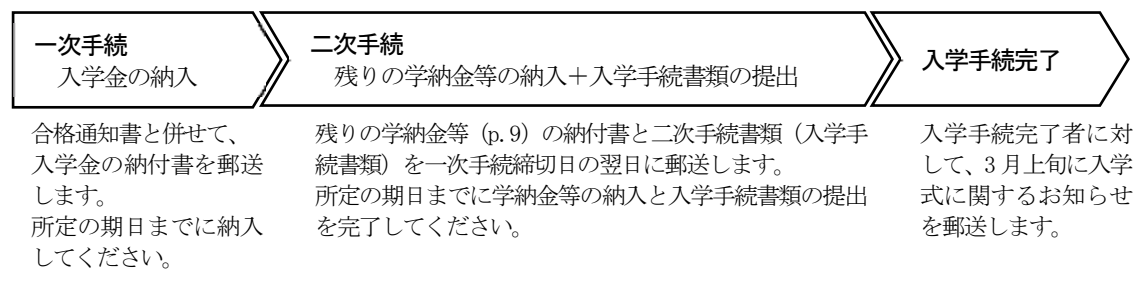
また、合格者に対して、合格通知書および入学手続書類を、合格者発表当日の午後に速達で郵送します。到着は、合格者発表日の翌日または翌々日の予定です。

入学手続要領

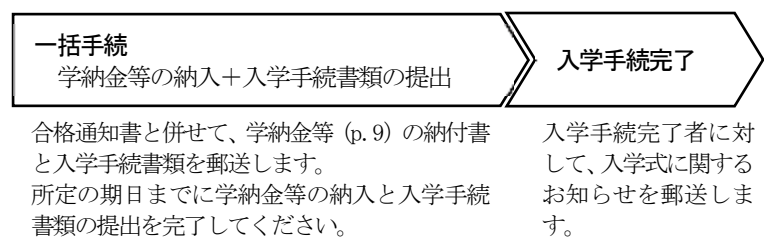
■ 入学手続の流れ

合格者は、合格通知書受領後、所定の期日（p.4参照）までに入学手続を完了してください。

【入試区分】1期・2期



【入試区分】3期



■ 入学辞退

入学手続完了後、入学を辞退する者については、本学所定の書類を入学辞退締切日までに提出した場合、入学金を除く既納の学納金等を指定された口座に返還します。本学所定の書類は、申し出（月～金（祝日を除く）9:00～17:00）により郵送します。

入試区分	入学辞退締切日
1期・2期・3期	2025年3月31日(月) 17:00(必着)

学納金等

留学生は、本学規程に基づき、年間授業料の50%を減免します。(次表の金額は減免後の金額です)

なお、学期ごとに審査を行い、修得単位が基準に満たない場合や出席状況等の著しい低下または懲戒事項に抵触した場合等には、減免を取り消します。

入学時（一次手続・二次手続）の納入分は入学年次前期の学納金等です。本学所定の振込用紙で期日（p.4 参照）までに納入してください。入学後は、前期（4月末）、後期（10月末）に各学期分を口座振替による納入となります。

高松大学 [発達科学部 子ども発達学科 ・ 経営学部 経営学科]

費 目		1 年次 前期分		1 年次 後期分	初年度最低納入額
		一次手続時	二次手続時	以降、学期ごとに	
学納金	入 学 金	200,000 円	—	—	200,000 円
	授 業 料	—	175,000 円	175,000 円	350,000 円
	施 設 設 備 維 持 費	—	125,000 円	125,000 円	250,000 円
	教 育 充 実 費	—	50,000 円	50,000 円	100,000 円
徴収委託金	学生教育研究災害傷害保険掛金	—	3,300 円	—	3,300 円
	学研災付帯賠償責任保険掛金	—	1,360 円	—	1,360 円
	後 援 会 費	—	60,000 円	—	60,000 円
合 計		200,000 円	414,660 円	350,000 円	964,660 円

高松短期大学 [保育学科 ・ ビジネスデザイン学科]

費 目		1 年次 前期分		1 年次 後期分	初年度最低納入額
		一次手続時	二次手続時	以降、学期ごとに	
学納金	入 学 金	200,000 円	—	—	200,000 円
	授 業 料	—	150,000 円	150,000 円	300,000 円
	施 設 設 備 維 持 費	—	100,000 円	100,000 円	200,000 円
	教 育 充 実 費	—	72,500 円	72,500 円	145,000 円
徴収委託金	学生教育研究災害傷害保険掛金	—	1,750 円	—	1,750 円
	学研災付帯賠償責任保険掛金	—	680 円	—	680 円
	後 援 会 費	—	20,000 円	—	20,000 円
合 計		200,000 円	344,930 円	322,500 円	867,430 円

〈備考(大学・短期大学共通)〉

- ・一括手続方式の入試区分では、一次手続および二次手続を合わせた納入額を所定の期日までに納入してください。
- ・二次手続時に納入する経費として、学外セミナー費が別途必要です。
- ・上記に定める学納金・委託徴収金以外に、教育実習・保育実習、学外実習、海外研修のある学部・学科・コースでは、それらに関する諸経費を別途徴収します。
- ・後援会費については、大学は3年次前期、短期大学は2年次前期にも納入が必要です。
- ・委託徴収金として、卒業年次に同窓会費・卒業諸経費の納入が必要です。
- ・その他、授業関連材料費・テキスト代等は各学期で必要です。

奨学制度

■ 新入生対象

① 授業料の免除制度

本学規程に基づき、年間授業料の50%を減免します。(大学は4年間、短期大学は2年間にわたり継続)なお、学期ごとに審査を行い、修得単位が基準に満たない場合や出席状況等の著しい低下または懲戒事項に抵触した場合等には、減免を取り消します。

② 入学金の免除制度

本学への入学前6ヵ月以内において、入学者の学資負担者が死亡された方、または、入学者もしくは入学者の学資負担者が被災された方を対象として、入学金の免除制度を設けています。詳しくは、入学センターまでお問い合わせください。

③ 学納金等の免除制度

本学への入学希望者で、大規模災害によって被災された方を対象として、学納金等の免除制度を設けています。詳しくは、入学センターまでお問い合わせください。

④ 入学検定料の免除制度

本学を受験される方の2親等以内(父母、兄弟姉妹など)に、本学卒業生または在籍されている方がいる場合は、申し出により入学検定料が免除になりますので、入学センターまでご連絡ください。

⑤ 学外の奨学制度

財団法人等が扱う各種奨学制度があります。詳しくは、学生課(087-841-0864)までお問い合わせください。

<国の教育ローン・提携教育ローンのご案内>

日本政策金融公庫のほか、指定金融機関・信販会社〔(株)百十四銀行、(株)オリエントコーポレーション、(株)ジャックス〕と提携して、新入生および在学生の学資負担者を対象にした融資制度を設けています。詳しくは、学生課(087-841-0864)までお問い合わせください。

■ 在学生対象

① 一般奨学生

勉学意欲が旺盛で人物・学業成績ともに優れた者に対して、選考のうえ、授業料全額または授業料の2/3もしくは1/3相当額を給付します。対象期間は1年間とします。

② 授業料免除

学業成績が優れた者で、突発的な諸事情(学資負担者の死亡または災害など)により経済的困難が生じ、修学が困難な者に対して、翌期(または当該期)の授業料の全額または半額を免除します。

③ 授業料等の分納・猶予

経済的理由により納入期限までに納入が困難な場合に、その期に納入すべき授業料等の学納金について、月割分納または徴収猶予が許可される事があります。

④ 学長表彰

学生として学術・文化・スポーツ等の各部門において、顕著な成果を挙げ、本学の名誉を高めた者に対して、選考のうえ、賞状および副賞を授与します。

⑤ 国際交流助成

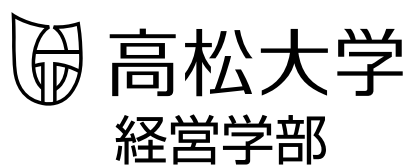
学術研究などを助成するため、選考のうえ、勉学奨励金、国際交流に伴う助成金を贈与します。

入学前教育

本学では、入学予定の皆さんが大学・短期大学での学びを円滑にスタートできるよう、入学前教育を行っています。内容等の詳細については、合格者に対して別途通知します。

2・3年次編入学選抜は、高松大学 経営学部 経営学科のみ募集します。

2・3年次編入学



アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

本学では、本学が定めた「建学の精神」や「教育理念」「教育目標」に共感し、自らの可能性に向かって、失敗を恐れることなく何事にも果敢に挑戦し、日々努力を続けることができる学生の入学を期待しています。入学者には以下のことを求めます。

1. 高等学校等の教育課程を幅広く修得し、基礎的・基本的事項を身に付けている。
2. 高等学校等における各教科等の学習を通して、様々な人々とコミュニケーションを図るための基本的な態度・姿勢を身に付けている。
3. 様々な課題について自ら気づき、その解決を図ろうとする主体性と意欲がある。
4. 豊かな心を持ち、周囲の人と協調を図りながら物事に取り組もうとする態度・姿勢を身に付けている。
5. 学びたい学部で身に付ける知識や経験を、実社会において活かしていきたいという目的意識と意欲がある。

経営学部

経営学部は、自ら考え、判断し、行動できる力、すなわち社会人として活躍できる力を身に付け、地域を元気にするために活動できる人材を育成します。このことから、経営学部では以下のような学生を求めています。

1. 企業のしくみや組織の運営に必要な知識を身に付ける意欲を持っている。
2. 現代社会で起こっている様々な問題に対して関心があり、解決しようとする意欲を持っている。
3. 課外活動、ボランティア活動、資格取得などに熱心に取り組み、入学後もチャレンジしたいと考えている。
4. 豊かな人間性を育み、チームワークを大切にし、社会性を身に付けたいと考えている。
5. 起業などを通して、地域の活性化に貢献し、地域社会の指導者をめざそうと考えている。

■ 入学者選抜方針

本学では、受験生の多様な資質を多面的・総合的に判定するため、様々な入試区分に応じた選考方法により、「学力の3要素」を確実、丁寧に評価する選抜を実施します。

入試概要

高松大学は、日本国の教育機関で教育を受ける目的をもって入国し、本学に正規の学生として2年次または3年次に編入学を希望する外国人留学生を次のとおり受け入れます。

■ 募集人員

2・3年次編入学選抜は、経営学部経営学科のみ募集します。

入試区分	経営学部 経営学科	
	2年次	3年次
前期・後期・専願	2名	2名

■ 編入学年次・履修コース・既修得単位の認定

2025年4月1日に、2年次または3年次への編入となります。経営学部経営学科は、企業経営・経営情報・会計・スポーツ経営の4コースを設けており、どのコースでも選択できます。

編入学生（留学生）の既修得単位の認定については、編入学単位認定ガイドライン（p.23）を参照してください。

■ 出願資格

【2年次編入学】

〔日本の高等教育機関における学歴を有する者〕

次の(1)および(2)に該当する者。

- (1) 外国の国籍を有し、「出入国管理および難民認定法」に基づく在留資格「留学」を有している者、または本学入学にあたって在留資格「留学」を取得できる者で、当該学部に関する基礎的教育を受けている者。
- (2) 次の①～④のいずれかに該当する者。
 - ① 大学を卒業した者および2025年3月31日までに卒業見込みの者。
 - ② 短期大学または高等専門学校を卒業した者および2025年3月31日までに卒業見込みの者。
 - ③ 修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上である専修学校の専門課程を修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）および2025年3月31日までに修了見込みの者。
 - ④ 大学または短期大学に1年以上在学（休学期間を除く）し、31単位以上を修得した者および2025年3月31日までに修得見込みの者。

〔日本の高等教育機関における学歴を有しない者〕

次の(1)～(3)に該当する者。

ただし、(3)の要件を満たさない者については、本学で日本語の試験を課します。

- (1) 外国の国籍を有し、「出入国管理および難民認定法」に基づく在留資格「留学」を有している者、または本学入学にあたって在留資格「留学」を取得できる者で、当該学部に関する基礎的教育を受けている者。
- (2) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者および2025年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (3) 「日本語能力試験N2以上」に合格した者、または「日本留学試験（2024年6月または11月実施分）」の「総合科目」、「数学（コース1・コース2）」、「理科（物理・化学・生物）」のいずれか1科目と「日本語」を受験し、それぞれ平均点以上を取得した者。（なお、出題言語は自由とする）

【3年次編入学】（注）選考結果により2年次編入とすることがあります。**[日本の高等教育機関における学歴を有する者]**

次の(1)および(2)に該当する者。

- (1) 外国の国籍を有し、「出入国管理および難民認定法」に基づく在留資格「留学」を有している者、または本学入学にあたって在留資格「留学」を取得できる者で、当該学部に関する基礎的教育を受けている者。
- (2) 次の①～④のいずれかに該当する者。
 - ① 大学を卒業した者および2025年3月31日までに卒業見込みの者。
 - ② 短期大学または高等専門学校を卒業した者および2025年3月31日までに卒業見込みの者。
 - ③ 修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上である専修学校の専門課程を修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）および2025年3月31日までに修了見込みの者。
 - ④ 大学に2年以上在学（休学期間を除く）し、62単位以上を修得した者および2025年3月31日までに修得見込みの者。

[日本の高等教育機関における学歴を有しない者]

次の(1)～(3)に該当する者。

ただし、(3)の要件を満たさない者については、本学で日本語の試験を課します。

- (1) 外国の国籍を有し、「出入国管理および難民認定法」に基づく在留資格「留学」を有している者、または本学入学にあたって在留資格「留学」を取得できる者で、当該学部に関する基礎的教育を受けている者。
- (2) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者および2025年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (3) 「日本語能力試験N1」に合格した者、または「日本留学試験（2024年6月または11月実施分）」の「総合科目」、「数学（コース1・コース2）」、「理科（物理・化学・生物）」のいずれか1科目と「日本語」を受験し、それぞれ平均点以上を取得した者。（なお、出題言語は自由とする）

2・3年次編入学選抜（前期・後期）

■ 出願要項

＜2年次編入学＞
出願資格（p. 13）を満たす者。
＜3年次編入学＞
出願資格（p. 14）を満たす者。

■ 入試日程等

	出願期間	試験日	試験場	合格者発表日	入学手続締切日
前期	2024年10月21日(月) ～11月 7日(木) 消印有効	2024年11月16日(土)	本学	2024年11月21日(木)	一次：2024年12月18日(水) 二次：2025年 1月 8日(水)
後期	2024年12月16日(月) ～2025年 1月24日(金) 消印有効	2025年 2月 8日(土)		2025年 2月13日(木)	一次：2025年 2月26日(水) 二次：2025年 3月12日(水)

■ 選考方法

出願書類による書類審査、作文、面接（2回）の結果により総合判定します。

（注）日本の高等教育機関における学歴を有しない者で、出願資格（p. 13 または p. 14）の(3)の条件を満たさない者については、本学で課す日本語（2年次編入学：日本語能力試験N 2相当、3年次編入学：日本語能力試験N 1相当）の試験結果も含めて総合判定します。

■ 試験時間割

受験者控室 入室時間 (日本語受験者)	日本語	受験者控室 入室時間 (作文からの受験者)	作文	面接 (約15分×2回)
9:10 ～ 9:35	9:50 ～ 10:40	10:50 ～ 11:00	11:10 ～ 12:00	13:00 ～

・各自で昼食を準備してください。

■ 出願方法

書類の提出、入学検定料の納入方法等については、p. 17・18を参照してください。

2・3年次編入学選抜（専願）

出願要項

< 2年次編入学 >

日本の高等教育機関における学歴を有しており、出願資格（p. 13）を満たし、本学への進学を強く望み、合格したら必ず入学する者。

< 3年次編入学 >

日本の高等教育機関における学歴を有しており、出願資格（p. 14）を満たし、本学への進学を強く望み、合格したら必ず入学する者。

入試日程等

出願期間	試験期間	試験場	合格者発表日	入学手続き締切日
2024年11月18日(月) ～2025年 3月12日(水) 消印有効	2024年11月25日(月) ～2025年 3月14日(金)	本学	① 2024年12月19日(木)	一次: 2025年 1月 8日(水) 二次: 2025年 1月29日(水)
			② 2025年 2月13日(木)	一次: 2025年 2月26日(水) 二次: 2025年 3月12日(水)
			③ 2025年 2月27日(木)	一括: 2025年 3月21日(金)
			④ 2025年 3月13日(木)	一括: 2025年 3月21日(金)
			⑤ 2025年 3月21日(金)	一括: 2025年 3月27日(木)

選考方法

出願書類による書類審査、面接（2回）の結果により総合判定します。

試験時間割

出願書類等の受領後、1週間以内に面接日時調整の電話連絡をします。

調整後、指定した日時に面接を実施します。（約15分×2回）

出願方法

書類の提出、入学検定料の納入方法等については、p. 17・18を参照してください。

出願要領

■ 出願書類

- ・「出願書類送付用封筒」を使用して、「特定記録・速達」にて郵送してください。（出願締切日の消印有効）
- ・やむを得ない事情のある場合は、入学センター窓口で受け付けます。（月～金（祝日を除く）9：00～17：00）
- ・黒のボールペンを使用し、指定がない限り、必ず日本語で記入してください。
- ・文字（漢字、アルファベット、数字など）を、はっきりと正確に記入してください。
- ・日本語で表記されていない書類は、すべて日本語訳を添付してください。
- ・コピーと指定していないものは、すべて原本（オリジナル）を提出してください。
- ・必要に応じてその他の書類の提出を求めることがあります。
- ・提出書類に虚偽があった場合は、入学手続き後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ・一度受け付けた出願書類および入学検定料は返却しませんので、出願に当たっては十分注意してください。

出願書類	注意事項
入 学 願 書	所定用紙にて提出してください。記入例（p. 26） 入学検定料の銀行振込時に、必ず銀行収納印を受けてください。ATMで振込む場合は必要ありません。
写 真 票	所定用紙にて提出してください。 太線枠内を記入し、該当する口内にレ点を付してください。 写真：正面脱帽顔写真（縦4cm×横3cm）で、最近3ヵ月以内に撮影したもの。 裏面に氏名を必ず記入してください。
宛 名 ラ ベ ル	所定用紙にて提出してください。 受験票が確実に配達される住所（日本国内の住所）および氏名を正確に記入してください。
志 望 理 由 書	所定用紙にて提出してください。
履 歴 書	所定用紙にて提出してください。記入例（p. 27・28）
証 明 書	【専修学校専門課程修了（見込）者のみ提出】 所定用紙にて提出してください。専修学校で発行している証明書でもかまいません。
成 績 証 明 書 卒 業（修了）証 明 書	<u>すべて原本（オリジナル）を提出</u> してください。一度しか発行されない等の理由で <u>コピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本証明を受けたものを提出するか、試験当日に原本を大学へ持参</u> してください。 最終学校（大学・短期大学・専修学校専門課程等）に関する次の書類を提出してください。 成績が単位制ではない場合は、開講授業科目一覧を提出してください。 【卒業（修了）している者】 ・成績証明書 ・卒業（修了）証明書 【卒業（修了）見込の者】 ・成績証明書：出願時点までのもの。 ・単位修得見込証明書：現在履修中の科目に関するもの。 ・卒業（修了）見込証明書：証明書が発行されない者は、在学期間証明書を提出してください。
日本語能力に関する証明書 （コ ピー）	【日本の高等教育機関における学歴を有しない者のみ、下記いずれかを提出】 ・日本語能力試験の合格結果通知書のコピー（2年次編入学はN2以上、3年次編入学はN1） ・日本留学試験の受験票のコピー（2024年6月または11月実施分）
日本語教育機関の証明書	【日本国内の日本語教育機関（日本語学校等）に在籍中の者のみ提出】 ・出席証明書（卒業可・不可の記載がない場合は、卒業見込証明書も提出） ・成績証明書
経 費 支 弁 書	所定様式により、経費支弁者本人が記入・押印したものを提出してください。 <u>母国語で記入し、その下に日本語訳を記入してください。</u> 経費支弁者は原則として父または母。
在 留 カード（コ ピー）	在留カード（表・裏）のコピー

■ 入学検定料の振込み

出願開始日の1週間前から振込みが可能です。

【金融機関から振込む場合】とじ込みの振込依頼票により、最寄りの金融機関から本学指定の振込先へお願いします。

【ATMから振込む場合】入学願書（裏面）の注意事項を確認してください。

入学検定料	
大 学	30,000 円

【免除制度】

本学を受験される方の2親等以内（父母、兄弟姉妹など）に、本学卒業生または在籍されている方がいる場合は、申し出により入学検定料が免除になりますので、入学センターまでご連絡ください。

■ 受験票の発送

出願書類に不備がなければ順次郵送します。なお、試験日の3日前までに届かない場合は、入学センターまでご連絡ください。

■ 身体に障がいのある者の出願

身体の障がい等により、受験および修学上特別の配慮を必要とする方は、受験する入試区分の出願開始日の2ヵ月前までに入学センター（0120-78-5920）まで申し出てください。「受験上の配慮希望申請書」の提出後、配慮の内容によっては、事前面談を行うことがあります。

■ 受験に関する注意事項

【試験場の確認等】

- (1) 裏表紙内側の「交通のご案内」、「学内図」を参照してください。
- (2) 下見は、試験前日の13時から17時まで可能です。試験室内への入室はできません。
- (3) 受験に関する詳しい注意等を、試験前日の13時から掲示しますので、下見の際、または試験当日入室前に、必ず本館前の掲示板を確認してください。

【試験当日、本学への連絡】

入試に関する問い合わせは、入試実施本部（087-841-5920）へ連絡してください。

【試験当日の注意】

- (1) 受験票を必ず持参してください。万一、受験票を忘れた場合は入試実施本部で仮受験票の交付を受けてください。
- (2) 本学への入構は試験開始時刻の1時間前から可能です。試験室は受験者控室入室開始時刻に開室しますので、指定した時間までに入室してください。着席後は受験票を机の上に置いてください。
- (3) 試験開始後20分を経過してからの入室は認めません。また、試験時間中の中途退室はできません。
- (4) 面接開始時間は、試験当日に本館前または試験室前の掲示板にある「面接進行表」を確認してください。
- (5) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類を時計代わりとして使用することはできませんので、試験室に入室する前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、かばん等にしまってください。
- (6) 他の受験者の迷惑になるような行為があった場合は、受験の中止等の措置を講じることがあります。
- (7) 体調が悪くなった場合は、係員に申し出てください。
- (8) 試験場内では、係員の指示に従ってください。
- (9) 試験当日、自家用車で送迎の際は、道路上での乗り降りは危険ですので、本学駐車場（正門から入構）をご利用ください。
- (10) 付添者の方には、付添者等控室を用意しています。なお、控室以外の施設への立ち入りはできません。
- (11) 気象警報発表時の対応については、本学ホームページ (<https://www.takamatsu-u.ac.jp/>) へ掲載しますので、確認してください。

<学力検査の注意>

- (1) 机の上には、受験票のほか、鉛筆・鉛筆キャップ・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）・時計（辞書・電卓・端末等の機能のあるもの・秒針音のするもの・大型のものは不可）・眼鏡を置くことができます。
- (2) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類は使用できません。時計代わりとして使用することもできませんので、試験室に入室する前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、かばん等にしまってください。試験中に身に付けていたり、手に持っていると不正行為になることがあります。
- (3) 試験室内では、上着（コート等）を着用しても構いません。英文字や地図等がプリントされている服等を着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。
- (4) 不正行為を行った場合は、その時点で受験の中止と退室を指示し、それ以後の受験はできません。また、受験した全ての科目の成績を無効とします。

【感染症（インフルエンザ等）への対応】

試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・麻疹等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者等への感染の恐れがあるため、受験はできません。

インフルエンザ等の感染症で試験を欠席した者については、申請により、別の日程で追試験を受験できます。（入学検定料の追加徴収はありません）追試験を希望する場合は、試験当日の11:00～16:00の間に、入学センターへ電話で申し出てください。後日、医師の診断書（病名・加療期間（欠席した入学試験日を含む）が明記されたもの）の提出が必要です。

■ 合格者発表

合格者発表当日の16時から、ホームページにて合格者の受験番号を発表します。
(電話等による可否の問い合わせには一切応じません)

URL <https://www.takamatsu-u.ac.jp/> 本学ホームページから閲覧可能

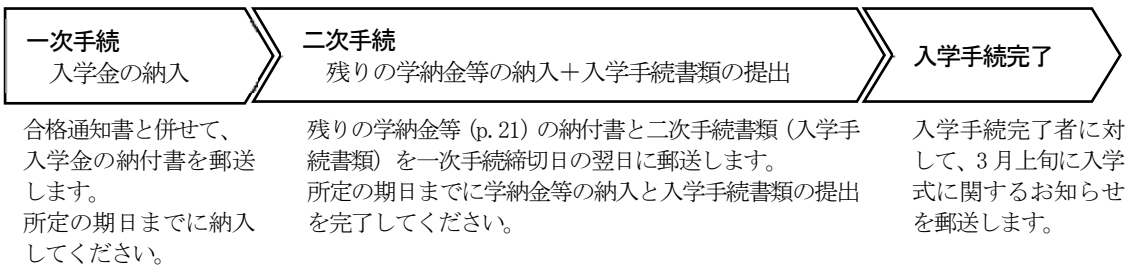
また、合格者に対して、合格通知書および入学手続書類を、合格者発表当日の午後に速達で郵送します。到着は、合格者発表日の翌日または翌々日の予定です。

入学手続要領

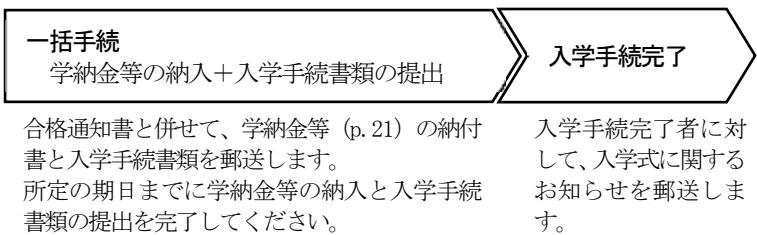
■ 入学手続の流れ

合格者は、合格通知書受領後、所定の期日（p.15・16参照）までに入学手続を完了してください。

【入試区分】前期・後期 / 専願①・②



【入試区分】専願③～⑤



■ 入学辞退

併願制の入試に合格し、入学手続完了後、入学を辞退する者については、本学所定の書類を入学辞退締切日までに提出した場合、入学金を除く既納の学納金等を指定された口座に返還します。本学所定の書類は、申し出（月～金（祝日を除く）9:00～17:00）により郵送します。

対象となる入試区分	入学辞退締切日
前期・後期	2025年3月31日(月) 17:00（必着）

学納金等

留学生は、本学規程に基づき、年間授業料の50%を減免します。(次表の金額は減免後の金額です)

なお、学期ごとに審査を行い、修得単位が基準に満たない場合や出席状況等の著しい低下または懲戒事項に抵触した場合等には、減免を取り消します。

入学時(一次手続・二次手続)の納入分は入学年次前期の学納金等です。本学所定の振込用紙で期日(p.15・16参照)までに納入してください。入学後は、前期(4月末)、後期(10月末)に各学期分を口座振替による納入となります。

2年次編入学〔経営学部 経営学科〕

費 目		2年次 前期分		2年次 後期分	初年度最低納入額
		一次手続時	二次手続時	以降、学期ごとに	
学納金	入 学 金	200,000 円	—	—	200,000 円
	授 業 料	—	175,000 円	175,000 円	350,000 円
	施 設 設 備 維 持 費	—	125,000 円	125,000 円	250,000 円
	教 育 充 実 費	—	50,000 円	50,000 円	100,000 円
徴収金 委託	学生教育研究災害傷害保険掛金	—	2,600 円	—	2,600 円
	学研災付帯賠償責任保険掛金	—	1,020 円	—	1,020 円
	後 援 会 費	—	30,000 円	—	30,000 円
合 計		200,000 円	383,620 円	350,000 円	933,620 円

・後援会費は、入学時に1年分を納入し、3年次前期に2年分(60,000円)を納入してください。

3年次編入学〔経営学部 経営学科〕

費 目		3年次 前期分		3年次 後期分	初年度最低納入額
		一次手続時	二次手続時	以降、学期ごとに	
学納金	入 学 金	200,000 円	—	—	200,000 円
	授 業 料	—	162,500 円	162,500 円	325,000 円
	施 設 設 備 維 持 費	—	125,000 円	125,000 円	250,000 円
	教 育 充 実 費	—	50,000 円	50,000 円	100,000 円
徴収金 委託	学生教育研究災害傷害保険掛金	—	1,750 円	—	1,750 円
	学研災付帯賠償責任保険掛金	—	680 円	—	680 円
	後 援 会 費	—	60,000 円	—	60,000 円
合 計		200,000 円	399,930 円	337,500 円	937,430 円

〈備考(2・3年次編入学共通)〉

- ・一括手続方式の入試区分では、一次手続および二次手続を合わせた納入額を所定の期日までに納入してください。
- ・二次手続時に納入する経費として、学外セミナー費が別途必要です。
- ・上記に定める学納金・委託徴収金以外に、教育実習、学外実習、海外研修のある学部・学科・コースでは、それらに関する諸経費を別途徴収します。
- ・委託徴収金として、卒業年次に同窓会費・卒業諸経費の納入が必要です。
- ・その他、授業関連材料費・テキスト代等は各学期で必要です。

奨学制度

■ 新入生対象

① 授業料の免除制度

本学規程に基づき、年間授業料の50%を減免します。(2年次編入学は3年間、3年次編入学は2年間にわたり継続)
なお、学期ごとに審査を行い、修得単位が基準に満たない場合や出席状況等の著しい低下または懲戒事項に抵触した場合等には、減免を取り消します。

② 入学金の免除制度

本学への入学前6ヵ月以内において、入学者の学資負担者が死亡された方、または、入学者もしくは入学者の学資負担者が被災された方を対象として、入学金の免除制度を設けています。詳しくは、入学センターまでお問い合わせください。

③ 学納金等の免除制度

本学への入学希望者で、大規模災害によって被災された方を対象として、学納金等の免除制度を設けています。詳しくは、入学センターまでお問い合わせください。

④ 入学検定料の免除制度

本学を受験される方の2親等以内(父母、兄弟姉妹など)に、本学卒業生または在籍されている方がいる場合は、申し出により入学検定料が免除になりますので、入学センターまでご連絡ください。

⑤ 学外の奨学制度

財団法人等が扱う各種奨学制度があります。詳しくは、学生課(087-841-0864)までお問い合わせください。

<国の教育ローン・提携教育ローンのご案内>

日本政策金融公庫のほか、指定金融機関・信販会社〔(株)百十四銀行、(株)オリエントコーポレーション、(株)ジャックス〕と提携して、新入生および在学生の学資負担者を対象にした融資制度を設けています。詳しくは、学生課(087-841-0864)までお問い合わせください。

■ 在学生対象

① 一般奨学生

勉学意欲が旺盛で人物・学業成績ともに優れた者に対して、選考のうえ、授業料全額または授業料の2/3もしくは1/3相当額を給付します。対象期間は1年間とします。

② 授業料免除

学業成績が優れた者で、突発的な諸事情(学資負担者の死亡または災害など)により経済的困難が生じ、修学が困難な者に対して、翌期(または当該期)の授業料の全額または半額を免除します。

③ 授業料等の分納・猶予

経済的理由により納入期限までに納入が困難な場合に、その期に納入すべき授業料等の学納金について、月割分納または徴収猶予が許可される事があります。

④ 学長表彰

学生として学術・文化・スポーツ等の各部門において、顕著な成果を挙げ、本学の名誉を高めた者に対して、選考のうえ、賞状および副賞を授与します。

⑤ 国際交流助成

学術研究などを助成するため、選考のうえ、勉学奨励金、国際交流に伴う助成金を贈与します。

入学前教育

本学では、入学予定の皆さんが大学・短期大学での学びを円滑にスタートできるよう、入学前教育を行っています。内容等の詳細については、合格者に対して別途通知します。

編入学単位認定ガイドライン

2 年次編入学

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校の専門課程等における既修得単位は、60 単位を上限に認定します。

科目区分		卒業要件単位数	認定上限単位数	備 考
全学共通科目		32	30	30 単位を上限に個別認定。 個別認定外の単位は一括認定。 (必修科目および選択必修科目は一括認定に含まない)
専門科目	共通科目	74	12	12 単位を上限に個別認定。 (うち、基礎演習Ⅰ・Ⅱ(各 1 単位)は、優先的に個別認定の対象とする)
	学科専門科目			
全学共通科目および専門科目より自由に選択		18	18	専門科目として 18 単位を上限に個別認定。 個別認定外の単位は全学共通科目として一括認定。
合計単位数		124	60	日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ(各 1 単位)の修得が必要。

3 年次編入学

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校の専門課程等における既修得単位は、62 単位を上限に認定します。

専門科目については、30 単位を上限に認定します。「基礎演習Ⅰ・Ⅱ(各 1 単位)」「演習Ⅰ・Ⅱ(各 1 単位)」は既修得単位にかかわらず認定し、他の科目は個別に認定します。

科目区分		卒業要件単位数	認定上限単位数	備 考
全学共通科目		32	32	32 単位を上限に個別認定。 個別認定外の単位は一括認定。 (必修科目および選択必修科目は一括認定に含まない)
専門科目	共通科目	74	12	基礎演習Ⅰ・Ⅱ(各 1 単位)、演習Ⅰ・Ⅱ(各 1 単位)を認定。 さらに 8 単位を上限に個別認定。
	学科専門科目			
全学共通科目および専門科目より自由に選択		18	18	専門科目として 18 単位を上限に個別認定。 個別認定外の単位は全学共通科目として一括認定。
合計単位数		124	62	

出願書類（記入例）

 高松大学

 高松短期大学

2025 年度 高松大学・高松短期大学 入学願書
[私費外国人留学生選抜]

受験番号

・正確にはっきりと記入してください。

氏名	アルファベット	SONG YANG	性別	生年月日
	フリガナ	ソウ ヨウ	男・ ☒ 女	(西暦) 2004年 7月 31日
	漢字 (母国の漢字)	宋 揚	国籍	中国

- ・郵便物が確実に配達される郵便番号、住所を正確に記入してください。
- ・出願書類の確認等のために連絡をすることがありますので、電話番号は正確に、必ず記入してください。

志願者連絡先	郵便番号	7	6	1	—	0	1	9	4
	住所	香 川 都 道 府 高 松 市 区 春 日 区 9 6 0 番 地							
		コーポ大学204号室							
	電話番号	自宅電話	(0 8 7) — (× × × ×) — (× × × ×)						
携帯電話		(0 9 0) — (8 4 1 3) — (× × × ×)							

- ・「出身学校」…卒業した最終学校名(1年次入学の者は高等学校名)、卒業年月を記入してください。
- ・「在学学校名等」…現在、在学している者は、在学している学校名等を記入してください。

出身学校	〇〇市〇〇第一中学	卒業(見込)年月	(西暦) 2023年 7月	☐ 卒業見込 ☒ 卒業
在学学校名等	〇〇専門学校 日本語学科			

・該当する口内にレ点を付けてください。

志望 学部・学科・コース	1年次入学	高松大学 ☐ 発達科学部 子ども発達学科 ☐ 経営学部 経営学科 高松短期大学 ☐ 保育学科 ☐ ビジネスデザイン学科
	編入学	高松大学 経営学部 経営学科 コース: ☒ 企業経営 ☐ 経営情報 ☐ 会計 ☐ スポーツ経営
入試区分	1年次入学	☐ 1期 ☐ 2期 ☐ 3期
	編入学	2年次編入学 ☒ 前期 ☐ 後期 ☐ 専願
		3年次編入学 ☐ 前期 ☐ 後期 ☐ 専願

・在留カードを確認して、正確に記入してください。

在留資格	日本入国年月日	在留資格の種類	在留期限
	2023年 9月 25日	留 学	2025年 9月 24日

入学検定料の振込みについて

【金融機関から振込む場合】

必ず3カ所に銀行収納印を受けてください。

【ATMから振込む場合】

入学願書(裏面)の注意事項を確認してください。



2025 年度 高松大学・高松短期大学 履歴書
[私費外国人留学生選抜]

受験番号

<記入上の注意>

- ・指定がない限り、日本語で記入してください。
- ・各項目とも、もれなく正確に記入してください。
- ・年月日はすべて西暦で記入してください。

記入日 2024年10月XX日

氏 名	アルファベット	SONG YANG	性 別	生年月日	年 齢
	フリガナ	ソウ ヨウ	男・女	(西暦) 2004年 7月31日	20才
	漢 字	宋 揚	国 籍	中 国	
	漢 字 (母国の漢字)	宋 揚	婚姻の 有 無	有 ・ 無	
連絡先	国 内	郵便番号 761-0194 香川県高松市春日町960番地 コーポ大学204号室 電話番号 090-8413-XXXX			
	本 国 (英語可)	郵便番号 266000 山東省青島市〇〇区××路18号 電話番号 13574167XXXX			

学 歴 (小学校から現在までの学歴を記入すること)				
学校種別	在学期間	学校名 (課程・学科等)	所在地 (国・地域)	正規の 修業年限
小学校	2008 年 9 月 ～ 2014 年 7 月	〇〇〇小学	〇〇省〇〇市	6 年
中学校	2014 年 9 月 ～ 2017 年 7 月	〇〇〇中学	〇〇省〇〇市	3 年
高等学校	2017 年 9 月 ～ 2020 年 6 月	〇〇〇中学	〇〇省〇〇市	3 年
大学 (短期大学)	2020 年 9 月 ～ 2023 年 7 月	〇〇〇学校	〇〇省〇〇市	3 年
大学院	年 月 ～ 年 月			年
	年 月 ～ 年 月			年
以上を通算した学校教育年数計		15 年 月		
その他の 学校	2023 年 10 月 ～ 2025 年 3 月	〇〇専門学校 日本語学科	香川県高松市	1.5 年
	年 月 ～ 年 月			年
	年 月 ～ 年 月			年

職 歴				
勤務期間	勤務先名	所在地 (国・地域)	役職	勤務内容
年 月 ～ 年 月				
年 月 ～ 年 月				

家 族 状 況				
氏 名	続 柄	年 齢	職 業	住 所
宋 礼	父	4 8	職員	山東省青島市
王 林	母	4 5	主婦	山東省青島市
宋 鈴	妹	1 8	学生	山東省青島市

過去の日本在留歴		
在留期間	在留地	目 的
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		

在 留 資 格		
現在の在留資格	日本上陸許可年月日	在留期限
留学・その他（ ）	2023年 9月25日	2025年 9月24日

日 本 語 学 習 歴		
学習期間	学習機関名	所在地（国・地域）
2023年 10月 ～ 2025年 3月	〇〇専門学校 日本語学科	香川県高松市
年 月 ～ 年 月		

日本語能力試験受験状況（合否結果通知書のコピーを添付すること）							
レベル	合否	受験地	受験年月日	言語知識得点	読解得点	聴解得点	総合得点
N 2	合	高松	2024年 7月〇〇日	3 4 点	3 2 点	3 6 点	1 0 2 点
			年 月 日	点	点	点	点
			年 月 日	点	点	点	点

(注) 試験結果が出ていない場合もレベル・受験地・受験年月日までは記入すること。

日本留学試験受験状況（成績照会のため、受験票のコピーを添付すること）						
科目	受験地	受験年月日	聴解・聴読解得点	読解得点	合計得点	記述得点
日本語	大阪	2024年 6月〇〇日	1 0 8 点	1 2 9 点	2 3 7 点	3 3 点
総 合	大阪	2024年 6月〇〇日	1 2 3 点			
数学1	大阪	2024年 6月〇〇日	1 0 8 点			

2025 年度 高松大学・高松短期大学 入学願書

〔 私費外国人留学生選抜 〕

受験番号

氏 名	アルファベット		性別	生年月日
	フリガナ		男・女	(西暦) 年 月 日
	漢 字 (母国の漢字)		国籍	

志 願 者 連 絡 先	郵便番号				—				
	住 所	都 道 市 区 区 町 府 県 郡 村							
	電話番号	自宅電話	() — () — ()						
携帯電話		() — () — ()							

出 身 学 校		卒業(見込) 年月	(西暦) 年 月 ☐ 卒業見込 ☐ 卒業
在学学校名等			

志望 学部・学科・コース	1 年次入学	高 松 大 学 ☐ 発達科学部 子ども発達学科 ☐ 経営学部 経営学科 高松短期大学 ☐ 保育学科 ☐ ビジネスデザイン学科
	編 入 学	高 松 大 学 経営学部 経営学科 コース: ☐ 企業経営 ☐ 経営情報 ☐ 会計 ☐ スポーツ経営
入試区分	1 年次入学	☐ 1 期 ☐ 2 期 ☐ 3 期
	編 入 学	2 年次編入学 ☐ 前期 ☐ 後期 ☐ 専願
		3 年次編入学 ☐ 前期 ☐ 後期 ☐ 専願

在留資格	日本入国年月日	在留資格の種類	在留期限
	年 月 日		年 月 日

<記入上の注意>

文字(漢字、アルファベット、数字など)をはっきりと正確に記入してください。



入学検定料の振込みによる「ご利用明細（コピー）」貼付欄（ＡＴＭから振込みの場合）

【ＡＴＭから入学検定料を振込む際の注意事項①】

- ・ＡＴＭからの「ご利用明細（コピー）」を貼付してください。
貼付していない入学願書は受け付けられません。
- ・「ご利用明細（原本）」は入学検定料領収書として大切に保管してください。
- ・表面の取扱銀行収納印（３ヵ所）は必要ありません。
- ・表面「入学検定料領収書」、「振込依頼票（入金票）」は切り取って破棄してください。

【ＡＴＭから入学検定料を振込む際の注意事項②】

- ・振込先は、次のいずれかに、お間違えのないようお願いいたします。

振込先	預金種目	口座番号
百十四銀行 本店	普通預金	１０６２９９４
香川銀行 本店	普通預金	１８４２３８９
高松信用金庫 花園支店	普通預金	４８１１３６２

- ・振込人を入力する際には、**入試区分コード**、**志望学部・学科**、志願者の氏名を入力してください。

○入試区分コード

私費外国人留学生（１期）： 11
私費外国人留学生（２期）： 12
私費外国人留学生（３期）： 13

２年次編入学（前期）： 14
２年次編入学（後期）： 15
２年次編入学（専願）： 16

３年次編入学（前期）： 17
３年次編入学（後期）： 18
３年次編入学（専願）： 19

○志望学部・学科

発達科学部 子ども発達学科 → ハツツ 経営学部 経営学科 → ケイ
保育学科 → ホク ビジネスデザイン学科 → ビジ

入力例） 宋 揚（ソウ ヨウ）さんが、私費外国人留学生（１期）で経営学部 経営学科に出願する場合
→ 11 ケイ ヲ

2025 年度 写真票 (留学生)

受験番号	
フリガナ	
氏 名	
志 望 学部・学科	☐ 高松大学 発達科学部子ども発達学科 ☐ 高松大学 経営学部経営学科 ☐ 高松短期大学 保育学科 ☐ 高松短期大学 ビジネスデザイン学科
入試区分	☐ 私費外国人留学生選抜 (1期) ☐ 私費外国人留学生選抜 (2期) ☐ 私費外国人留学生選抜 (3期) ☐ 2年次編入学選抜 (前期) ☐ 2年次編入学選抜 (後期) ☐ 2年次編入学選抜 (専願) ☐ 3年次編入学選抜 (前期) ☐ 3年次編入学選抜 (後期) ☐ 3年次編入学選抜 (専願)
写真貼付欄 ①正面脱帽顔写真 (縦4cm×横3cm) ②最近3ヵ月以内に 撮影したもの。 ③写真の裏面に氏名 を必ず記入してく ださい。	

(振込後 本人が切り離し、写真票・宛名ラベルを高松大学・高松短期大学にお送りください)

宛名ラベル

住所(受験票送付先)、受験者氏名を記入してください。
※印欄は記入しないこと。

(住所)					
(氏名)					
様					
※					
高松大学 高松短期大学					

振込依頼票(入金票)・入学検定料領収書の記入

【金融機関から振込む場合】

- ・太線枠内を記入してください。氏名欄には志願者本人の氏名を記入してください。
- ・入試区分コード、志望学部・学科(カナ文字)は、該当するものを○で囲んでください。
- ・入学検定料の銀行振込時に、必ず銀行収納印を3カ所受けて、領収書は各自で保管してください。

【ATMから振込む場合】入学願書(裏面)の注意事項を確認してください。



(取扱銀行で切り離してください)

志願者保管用

取扱銀行用

2025 年度 高松大学・高松短期大学 入学検定料領収書

氏名					
振込 金額	¥				

上記のとおり領収しました。

(取扱銀行で切り離してください)

テレ扱

振込依頼票(入金票)

依頼日		年 月 日	
受取人	振込先(いずれかに○をする)	預金種目	口座番号
	百十四銀行 本店	普通預金	1062994
	香川銀行 本店	普通預金	1842389
	高松信用金庫 花園支店	普通預金	4811362
口座名	ガク・シコクタカマツガクエン		
	学校法人 四国高松学園		
依頼人(志願者)	※入試区分コード / 志望学部・学科		
	私費外国人留学生 2年次編入学 3年次編入学		
	1期	2期	3期
	前期	後期	専願
	前期	後期	専願
	前期	後期	専願
	前期	後期	専願
	前期	後期	専願
大/発達	大/経営	短/保育	短/ビジ
※フリガナ			
ハツツ	ケエイ	ホク	ビジ初
氏名			
住所	〒		
電話番号	() -		

取扱銀行へお願い

取扱銀行収納印は3カ所へもれなく押印してください。

※印の「入試区分コード/志望学部・学科」、「フリガナ」を必ず打電してください。

入学検定料 高松大学 30,000 円
高松短期大学 26,000 円

高松大学・高松短期大学 入学センター
TEL 087-841-5920

志願者本人が大切に保管のこと。



(取扱銀行で切り離してください)

2025 年度 高松大学・高松短期大学 志望理由書
[私費外国人留学生選抜]

受験番号

氏 名

1. 志望動機（理由・きっかけ）を書いてください。

2. 入学後、どんな学生生活を送りたいかを書いてください。

3. 特技、趣味、取得している資格・検定など、これまでに意欲的に取り組んだことを書いてください。

4. 本学への質問や、望むことがあれば書いてください。

2025 年度 高松大学・高松短期大学 履歴書
[私費外国人留学生選抜]

受験番号

- <記入上の注意>
- ・ 指定がない限り、日本語で記入してください。
 - ・ 各項目とも、もれなく正確に記入してください。
 - ・ 年月日はすべて西暦で記入してください。

		記入日	年	月	日
氏 名	アルファベット		性 別	生年月日	年 齢
	フリガナ		男 ・ 女	(西暦) 年 月 日	才
	漢 字		国 籍		
	漢 字 (母国の漢字)		婚姻の 有 無	有 ・ 無	
連絡先	国 内	郵便番号 電話番号			
	本 国 (英語可)	郵便番号 電話番号			

学 歴 (小学校から現在までの学歴を記入すること)					
学校種別	在学期間	学校名 (課程・学科等)	所在地 (国・地域)	正規の 修業年限	
小学校	年 月 ～ 年 月			年	
中学校	年 月 ～ 年 月			年	
高等学校	年 月 ～ 年 月			年	
大学 (短期大学)	年 月 ～ 年 月			年	
大学院	年 月 ～ 年 月			年	
	年 月 ～ 年 月			年	
以上を通算した学校教育年数計		年 月			
その他の 学校	年 月 ～ 年 月			年	
	年 月 ～ 年 月			年	
	年 月 ～ 年 月			年	

職 歴				
勤務期間	勤務先名	所在地 (国・地域)	役職	勤務内容
年 月 ～ 年 月				
年 月 ～ 年 月				

家 族 状 況				
氏 名	続 柄	年 齢	職 業	住 所

過去の日本在留歴		
在留期間	在留地	目 的
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		

在 留 資 格		
現在の在留資格	日本上陸許可年月日	在留期限
留学 ・ その他 ()	年 月 日	年 月 日

日 本 語 学 習 歴		
学習期間	学習機関名	所在地 (国・地域)
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		

日本語能力試験受験状況（合否結果通知書のコピーを添付すること）							
レベル	合否	受験地	受験年月日	言語知識得点	読解得点	聴解得点	総合得点
			年 月 日	点	点	点	点
			年 月 日	点	点	点	点
			年 月 日	点	点	点	点

(注)試験結果が出ていない場合もレベル・受験地・受験年月日までは記入すること。

日本留学試験受験状況（成績照会のため、受験票のコピーを添付すること）						
科目	受験地	受験年月日	聴解・聴読解得点	読解得点	合計得点	記述得点
日本語		年 月 日	点	点	点	点
		年 月 日	点			
		年 月 日	点			

2025 年度 高松大学 証明書
〔2・3 年次編入学選抜（専修学校専門課程修了（見込）者用）〕

受験番号

氏 名	
-----	--

上記の者は、下記のとおり本校の課程を修了した（修了見込みである）ことを証明します。

記

【専修学校専門課程】

学校名	
学科・課程 コース名等	
在学期間	(西暦) 年 月 日 入学 ～ 年 月 日 修了（見込）
上記の者は、本校において修業年限が2年以上であり、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であることを満たしている専門課程を修了した者（修了見込み）である。	

年 月 日

学校所在地

学校名

学校長名

印

○学校が独自に発行している証明書でもかまいません。

経 費 支 弁 書

日本国法務大臣 殿

国 籍 _____

氏 名 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 (男・女)

私は、このたび上記の者が日本国に 在 留 中 入国した際 の経費支弁者になりましたので、下記のとおり
経費支弁の引受け経緯を説明するとともに経費支弁について証明します。

記

- 1 経費支弁の引受け経緯 (申請者の経費支弁を引き受けた経緯および申請者との関係について具体的に
記入してください)

2 経費支弁内容

私 _____ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを証明し
ます。

また、上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明書又は本人名義の預金通帳 (送金事実、経
費支弁事実が記載されたもの) の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

記

- (1) 学 費 毎月・半年ごと・年間 _____ 円
(2) 生 活 費 月額 _____ 円
(3) 支 弁 方 法 (送金・振込み等支弁方法を具体的に記入してください)

年 月 日

経費支弁者 (郵便番号 _____)

住 所 _____ TEL _____

氏 名 (署名) _____ (印)

学生との関係 _____

速 達

7 6 1 - 0 1 9 4

切 手
貼 付
締切日
消印有効

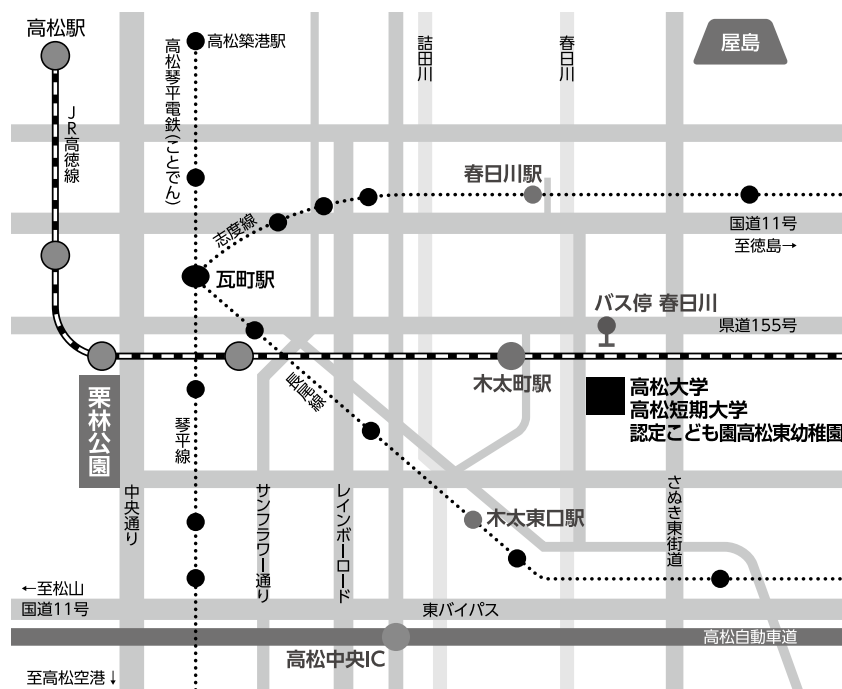
特定記録

出願書類在中

香川県高松市春日町九六〇番地
高松大学・高松短期大学
入学センター 行

出願学部・学科		高 松 大 学	☐ 発達科学部 子ども発達学科	☐ 経営学部 経営学科
		高松短期大学	☐ 保育学科	☐ ビジネスデザイン学科
志願者	フリガナ			
	氏 名			
	住 所	〒□□□-□□□□		

交通のご案内

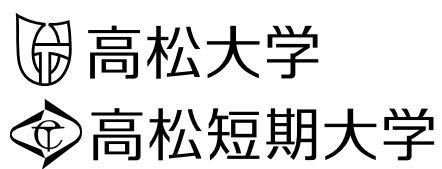


***** 学内図 *****

高松大学・高松短期大学への交通機関

- J R** 高徳線「木太町」駅から1.2km
- 私 鉄** ことでん志度線「春日川」駅から1.6km、
または長尾線「木太東口」駅から2km
- バ ス** ことでんバス庵治線、大学病院線
(高松駅⑦番のりばから約20分乗車)
(瓦町駅前①番のりばから約15分乗車)
バス停「春日川」から500m
- 高速道路** 高松自動車道「高松中央IC」から3.5km





〒761-0194 香川県高松市春日町960番地
入学センター ☎0120-78-5920
ホームページアドレス <https://www.takamatsu-u.ac.jp/>